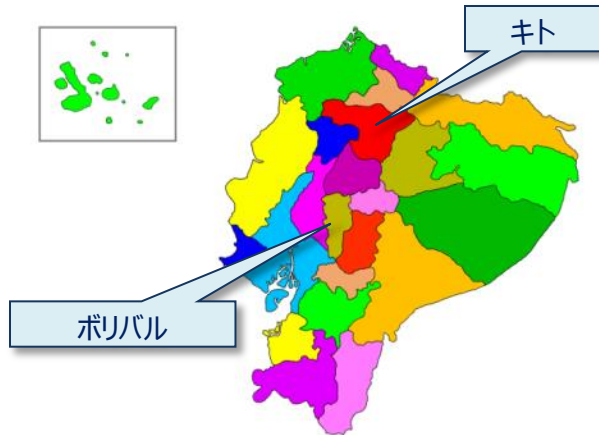


「サン・アントニオ橋梁建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「サン・アントニオ橋梁建設計画」のための、当館とボリバル県による贈与契約署名式が行なわれました。

ボリバル県グアラング市フリオ・モレノ自治区サン・アントニオ地区を流れるサン・アントニオ川は、グアラング市とカルマ市を結ぶ主要道路に面した地域の主要町となるラス・モンハス地区中心部より車両で約15分の地点に位置します。当サイトは、サン・アントニオ地区及びサンタ・アナ・デ・サン・アントニオ地区住民を郊外へと結ぶ唯一のアクセス道路にあり、同地区住民が、農産物の輸送、人及び家畜の移動、通学、通院などに利用してラス・モンハス地区に連絡するため、日常生活において必要不可欠な交通経路となっています。現在、当サイトには地域住民の労働奉仕によって作られた歩行者用の竹製の橋があり、また車両の交通に関しては、水位の低い乾季には川の中を通行可能ですが、雨季は通行不可能となります。当サイトを車両が通行できない現状は、住民の日常生活や農産物の市場への出荷などの主要経済活動に大きな影響を与えるため、1年を通して車両が通行できる鉄筋コンクリート製の安全な橋梁の設置が求められています。

本計画は、前述の地区において1橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。



供与額： 9,696,500円
贈与契約締結日： 2016年2月17日

計画実施前



署名式

